

国際政治における合理的選択

日本国際政治学会編

序論 国際政治における合理的選択	飯田敬輔
レトリックの政策決定ゲーム	鈴木基史
官邸主導の TPP 交渉と政治経済改革	石黒馨
平和維持活動の創設をめぐる国連と地域的機構の 不完備情報ゲーム	岩波由香里
覇権国による安心供与装置としてのマルチラテラリズム	林光
国際危機における単独防衛	小濱祥子
「強い」停戦合意協定は持続的な平和を導くか	千葉大奈
韓国政治指導者の合理的選択としての対日敵対行動	籠谷公司 木村幹
国内規範と合理的選択の相克	畠山京子
リベラル・パラドックスが持つ国際危機研究への示唆	崔正勲
国際連盟脱退後の日本と通商均等待遇問題	樋口真魚
〈書評論文〉	
E・H・カーとハンス・モーゲンソーとの対話	渡邊昭夫
〈書評〉	
木村幹著	
『日韓歴史認識問題とは何か』	波多野澄雄
カリュウ・ポールディング著	
『NGO、政治抗議、市民社会』	岡田勇
三牧聖子著	
『戦争違法化運動の時代』	高光佳絵